

コスメディ製薬株式会社
健康経営アニュアルレポート2026

発行日:2026 年 10 月 1 日

パーパスとともに歩む健康経営
代表取締役社長 権 英淑

従業員一人ひとりが健康であることは、当社が掲げるパーパスを実現し、社会課題の解決に取り組むうえで不可欠な土台です。健康課題への対応は、単なる個人の健康管理にとどまらず、私たちの存在意義を社会に還元する力そのものだと考えます。

本レポートでは、2023 年から 2025 年の健康データを振り返るとともに、当社の健康経営の取り組みと今後の優先課題を公表します。



知性とテクノロジーで、
想像を超える感動を

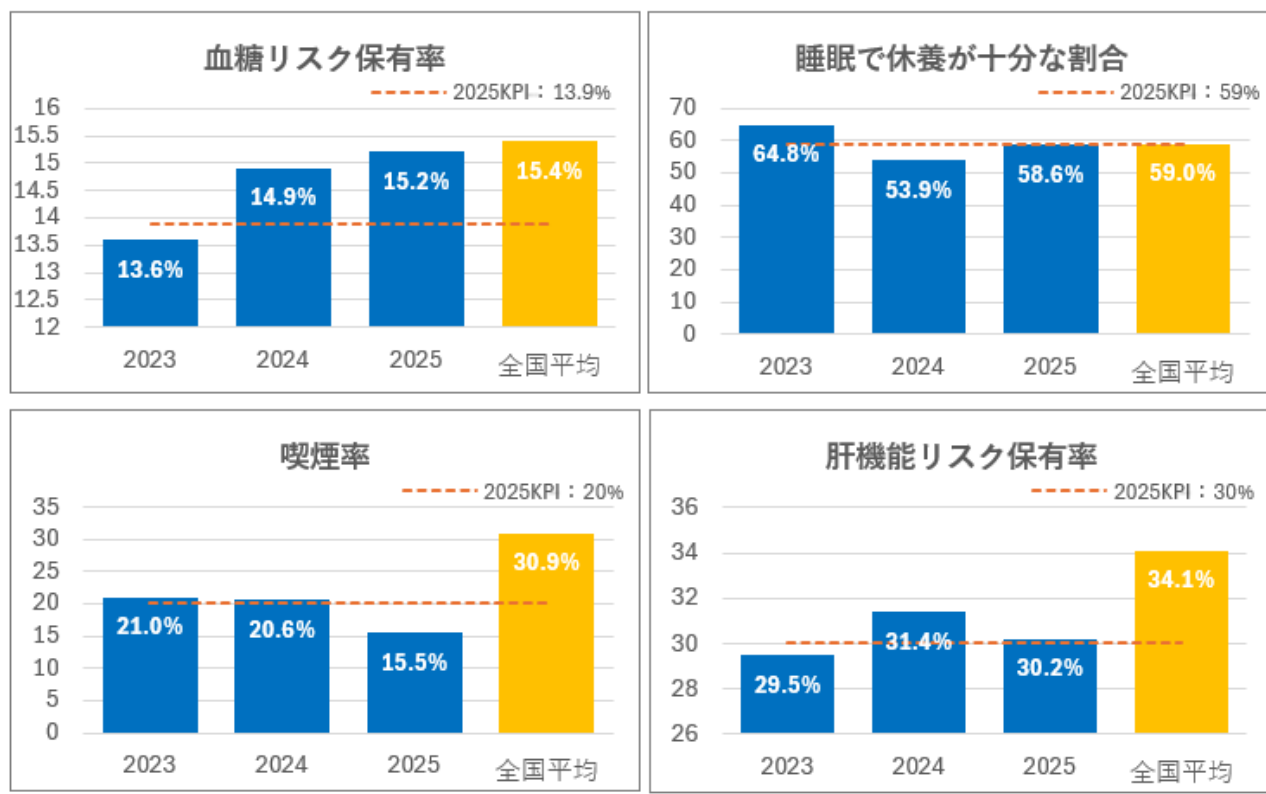
コスメディ製薬は、
TTS(経皮吸収治療)研究の成果を実装する技術力で、
かつてない製品・サービスを提案します。

もっと、医療のやさしさをまとえる日常へ。
もっと、自分らしさがあふれる世界へ。

Innovation for friendly medical care

人々の美容と健康、生活の質に貢献するために、まずは私たち一人ひとりが自分の健康を大切にしていきましょう。

1. 健康データのふりかえり(2023 年～2025 年)



2025 年のポイント

血糖リスク保有率:14.9% → 15.2% / 睡眠で休養が十分な割合:53.9% → 58.6%
喫煙率:20.6% → 15.5% / 肝機能リスク保有率:31.4% → 30.2%

2025 年は、喫煙率が KPI を達成し、睡眠および肝機能リスクについても前年から改善しました。一方、血糖リスク保有率は 14.9%から 15.2%へ 0.3 ポイント上昇し、KPI 未達となりました。

血糖リスク保有率が上昇した背景には、健診受診者の平均年齢が 41.1 歳から 42.1 歳へ微増したことも、一因となった可能性があります。今後は、年齢だけでなく、食生活や運動習慣等の生活習慣も含めて要因を分析し、改善に向けた取り組みにつなげていきます。

2. 重点課題と 2026 年 KPI

2025 年の健康データを踏まえ、当社では以下の 4 項目を 2026 年の重点課題として設定しました。各課題について 2026 年 KPI を定め、生活習慣の改善に向けた取り組みを進めます。

重点課題	2025 実績	2026 KPI	今後の方向性
血糖リスク保有率	15.2%	13%以下	食生活・運動習慣への働きかけを継続
睡眠で休養が十分な割合	58.6%	62%以上	睡眠に関する情報発信とセルフケア支援
喫煙率	15.5%	19%以下	屋内禁煙と禁煙啓発を継続
肝機能リスク保有率	30.2%	28%以下	節酒・生活習慣改善の啓発を継続

3. 短期・中期・長期 KPI の進捗

当社では、健康課題の継続的な改善に向け、短期・中期・長期の KPI を設定しています。2025 年の実績を踏まえ、2026 年 KPI を短期目標として位置づけるとともに、中長期目標とのつながりを整理しました。

指標	2025 年実績	短期目標(2026 年)	中期目標	長期目標
血糖リスク保有率	15.2%	13%以下	12.3%以下	12%以下
睡眠で休養が十分な割合	58.6%	62%以上	65%以上	70%以上
喫煙率	15.5%	19%以下	17%以下	15%以下
肝機能リスク保有率	30.2%	28%以下	25%以下	20%以下
特定保健指導の受診率	10%	—	—	20%以上

※短期目標は 2026 年 KPI、中期目標は 3 年以内、長期目標は 5～10 年を目安としています。

※「—」は該当する目標を設定していない項目

※KPI の継続的な進捗管理を行うため、睡眠に関する長期 KPI について、前年の「平均睡眠時間」から、継続的に実績を把握できる「睡眠で休養が十分な割合」へ指標を見直しました。

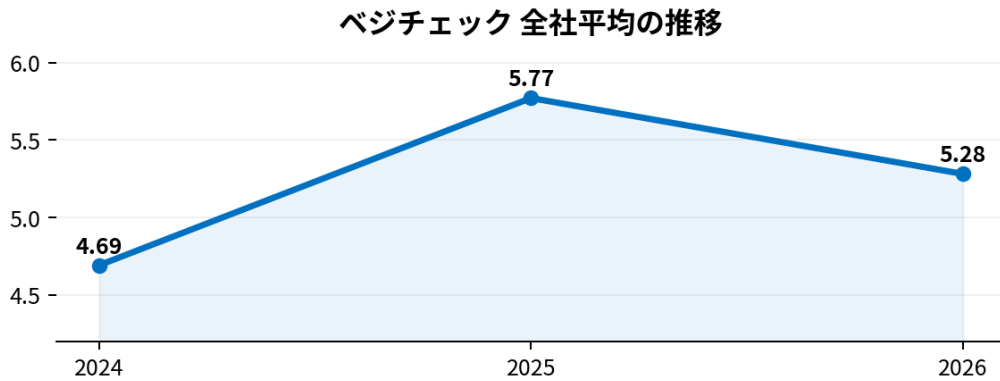
2025 年実績では、喫煙率が 15.5%となり、2026 年の短期目標である 19%以下を既に達成しています。一方、血糖リスク保有率、睡眠で休養が十分な割合、肝機能リスク保有率については、2026 年の短期目標に向け、引き続き改善に取り組みます。また、特定保健指導の受診率は 10%となっており、長期目標である 20%以上に向け、受診促進に取り組みます。今後も各指標の推移を確認しながら、健康施策を通じた改善を進めます。

4. KPI 実現に向けた取り組み

私たちは健康経営における KPI を実現するため、さまざまな取り組みを進めています。

<u>ヘルスリテラシー研修</u> 2026 年 5 月、食生活、運動、禁煙・節酒、睡眠、メンタルヘルスなど幅広いテーマを扱い、自身の生活習慣を見直し、健康経営の意識醸成の機会としました。	<u>健康だより</u> 糖尿病、生活習慣病、睡眠、運動、食生活、熱中症など、季節や社内課題に応じた健康情報を月 1 回継続的に発信しています。
<u>健康測定会</u> 2026 年 8 月、全事業場で骨密度・血管年齢・バジチェック(野菜摂取量チェック)・体の老化度を測定。自身の健康状態を知るきっかけを提供しました。	<u>月 1 回の昼食提供</u> 健康を意識した昼食を月 1 回提供。食生活を振り返るきっかけづくりと、同じ食事を囲むことによる社内コミュニケーション促進につなげています。

また、社内の飲料自動販売機では、機能性表示食品等を含む飲料を選択できる環境を継続しています。



2026 年 8 月実施の健康測定会には、77 名が参加し、ベジチェックの全社平均は 5.28 でした。2025 年の 5.77 からは低下したため、今後も継続的な測定と情報発信を通じ、野菜摂取をはじめとした食生活への意識向上を図ります。

ベジチェック後の従業員の声

測定をきっかけに、自身の食生活や健康状態を振り返る声が多く聞かれました。

- ・「普段、野菜の摂取量を意識することがないので面白かった」
- ・「野菜をもっと食べようと思った」
- ・「野菜をたくさん食べているつもりだったが、数値に表れておらず、もっと食べようと思った」
- ・「年 1 回、自分の健康状態を知る機会があるのはよい」

5. こころの健康と働きやすい職場づくり

ストレスチェックの実施

2026 年は対象者 173 名全員がストレスチェックを受検し、169 名の有効回答をもとに集団分析を実施しました。分析の結果、全社の総合健康リスクは 113(全国平均を 100 とした指標)と全国平均をやや上回る結果となり、職場環境改善に向けた課題も確認されました。事業場ごとの分析結果も活用し、職場環境の改善やメンタルヘルス支援につなげていきます。なお、ストレスチェックは実施すること自体を目的とせず、仕事の負担や職場の支援、ストレス反応等を把握し、心身ともに安心して働ける環境づくりに活用します。

受動喫煙防止・職場環境の整備

従業員の健康維持と受動喫煙防止のため、屋内禁煙を継続し、喫煙場所を屋外に限定しています。また、各職場の冷暖房設備など、安全かつ快適に働ける環境の維持・改善に取り組んでいます。

6. 新たな取り組み — ウォーキングイベント

従業員の運動習慣の定着を目的に、協会けんぽが実施するウォーキングイベントに参加します。2026 年 9 月から社内周知・参加募集を開始し、11 月の実施を予定しています。参加者はスマートフォンアプリを活用して日々の歩数を記録します。イベントへの参加をきっかけに、日常生活の中で歩くことを意識し、楽しみながら継続的な運動習慣につなげることを目指します。

7. サステナビリティ方針とのつながり

当社は、「Innovation for Friendly medical care」をサステナビリティ方針に掲げ、その取り組みの一つとして「人とチームの進化」を推進しています。「人とチームの進化」では、従業員の健康を心身ともに維持することを重視し、「健康経営の推進」を具体的な取り組みの一つに位置づけています。本レポートで紹介する健康経営の取り組みを通じて、従業員一人ひとりの心身の健康を支え、それぞれが能力を発揮できる職場環境づくりを進めていきます。



人とチームの進化

従業員の多様な個性や健康を尊重し、知性あふれるチームへの成長を

8. コスメディ製薬の健康経営

健康経営は課題の数字を改善するだけでなく、私たちのパーパスを従業員の暮らしに根づかせる取り組みです。明確な課題の改善を通じて従業員が元気に働き、技術開発で社会に「やさしい医療」を届けてまいります。